

第 2 次雄郡地区まちづくり計画

(2021年4月～2031年3月)

みんなで創る みんなの雄郡

笑顔で拓く みんなの未来



雄郡のシンボルマーク



雄郡の花 サルビア

雄郡地区まちづくり協議会

第2次 雄郡地区まちづくり計画

雄郡地区の理想像

『みんなで創る みんなの雄郡 笑顔で拓く みんなの未来』

理想像を実現するための5つのテーマ

1. 理想像実現への地域の基盤づくり
2. 世代を超えてやさしくつながる美しい地域づくり
3. 災害に備える体制及び防犯の体制の確立
4. 少子高齢化に対応する地域福祉活動
5. 地域の日常生活における教養・文化の向上に貢献



2009年4月18日 雄郡地区まちづくり協議会設立総会 於 雄新中学校

はじめに

雄郡地区まちづくり協議会は、安全安心を基本理念として 2009 年（平成 21 年）4 月 18 日に設立しました。

雄新中学校の体育館で行われた設立総会は、地区住民のほか、当時の中村時広市長、雄郡地区に関係する愛媛県や松山市の議員など総勢約 200 人が出席し盛大に開催されました。

まちづくり協議会を設立しましたが、当初は住民自らが取り組む「まちづくり」というイメージがつかみにくく、役員にとっても初めての取り組みは手探りでなかなか前に進みませんでした。

それでも、2011 年 8 月には「雄郡地区まちづくり計画」を策定し、理想像を「みんなで創る みんなの雄郡 笑顔で拓く みんなの未来」と掲げた活動は早くも 10 年を迎えることとなりました。

この 10 年間、雄郡公民館との「サルビア夏まつり」での協働、地区総合防災訓練の実施、学校・PTA との「三世代交流会」、また「ふるさと雄郡史跡案内」や「雄郡地区防災マップ」、雄郡地区を題材にした紙芝居の作成、子規の句碑案内看板の設置、地区の花「サルビア」の啓発、「ザ・ゆうぐん一座」の芝居公演など、皆さまの協力を得ながら様々な活動を行うことができました。

このような雄郡地区まちづくり協議会の活動も、2021 年度から新しいまちづくり計画に基づいて活動を始めることとなります。これまで住民の皆さまと取り組んできたまちづくりに軸足を置きながら、各団体や行政ともより一層連携していきたいと考えています。

最後に、今回の計画策定にあたり、度重なる協議にてご検討いただいたまちづくり協議会役員の皆さまを始め、住民アンケートの収集にご協力いただきました雄郡地区自治連合会会員の皆さま、様々な機会をとおして貴重なご意見をいただいた関係者の皆さまに、心から感謝を申し上げます。

この計画で定めた目標を目指して、雄郡地区の皆さまが自分たちの住むまちに愛着や誇りを持つことができる理想のまちづくりを進めていきますので、より一層のご協力をお願いします。

2021年 6月 1日

雄郡地区まちづくり協議会
会長 須山 淳一

雄郡地区の概要

雄郡地区は、松山市の中心部近くに位置し、世帯数で約 16,600 世帯、人口は約 33,000 人です。

小学校 3 校・中学校 2 校があり、松山市では石井地区に次ぐマンモス地区で、東西約 3.5 キロ、南北に約 2 キロの横長い地区です。

宅地化が進み商工業地域と住宅地が混在し、人口増加により 1970 年(昭和 45 年)には雄郡小学校の児童数が 2,184 人となり、過密な状況を解消するために 1974 年(昭和 49 年)に「たちばな小学校」が開校、次いで 1991 年(平成 3 年)に「双葉小学校」が開校されました。

また、雄新中学校は 1947 年(昭和 22 年)に開校、生徒数増により 1987 年(昭和 62 年)城西中学校の開校となりました。

伊予鉄松山市駅や J R 松山駅が近く、交通に便利な町であり、特に松山市駅南側に県立松山南高等学校・県立松山工業高等学校・聖カタリナ学園高等学校・聖カタリナ大学松山市駅キャンパスと教育施設が集中しています。

子規が散策したルートである正宗寺・雄郡神社・土居田鬼子母神堂や薬師寺等に句碑があり、忠臣蔵で有名な赤穂義士の墓がある興聖寺では毎年 12 月に「義士まつり」が行われています。竹原町と針田町では獅子舞が継承されています。

地区の一部は石手川に接しており住民の憩いの場となっています。

「雄郡」という名の由来

1889 年(明治 22 年)12 月 15 日に町村制が施行され、それまでの小栗村・土居田村・針田村・竹原村・藤原村といわれていた 5 ケ村を併せて、1 村とし、地区の氏神の雄群神社の神号をとり温泉郡「雄群村」と称しました。

1926 年(大正 15 年)、雄群村・素鷲村・朝美村・御幸村が松山市に合併編入されて、今日の「雄郡地区」が誕生しました。

雄郡地区の花「サルビア」

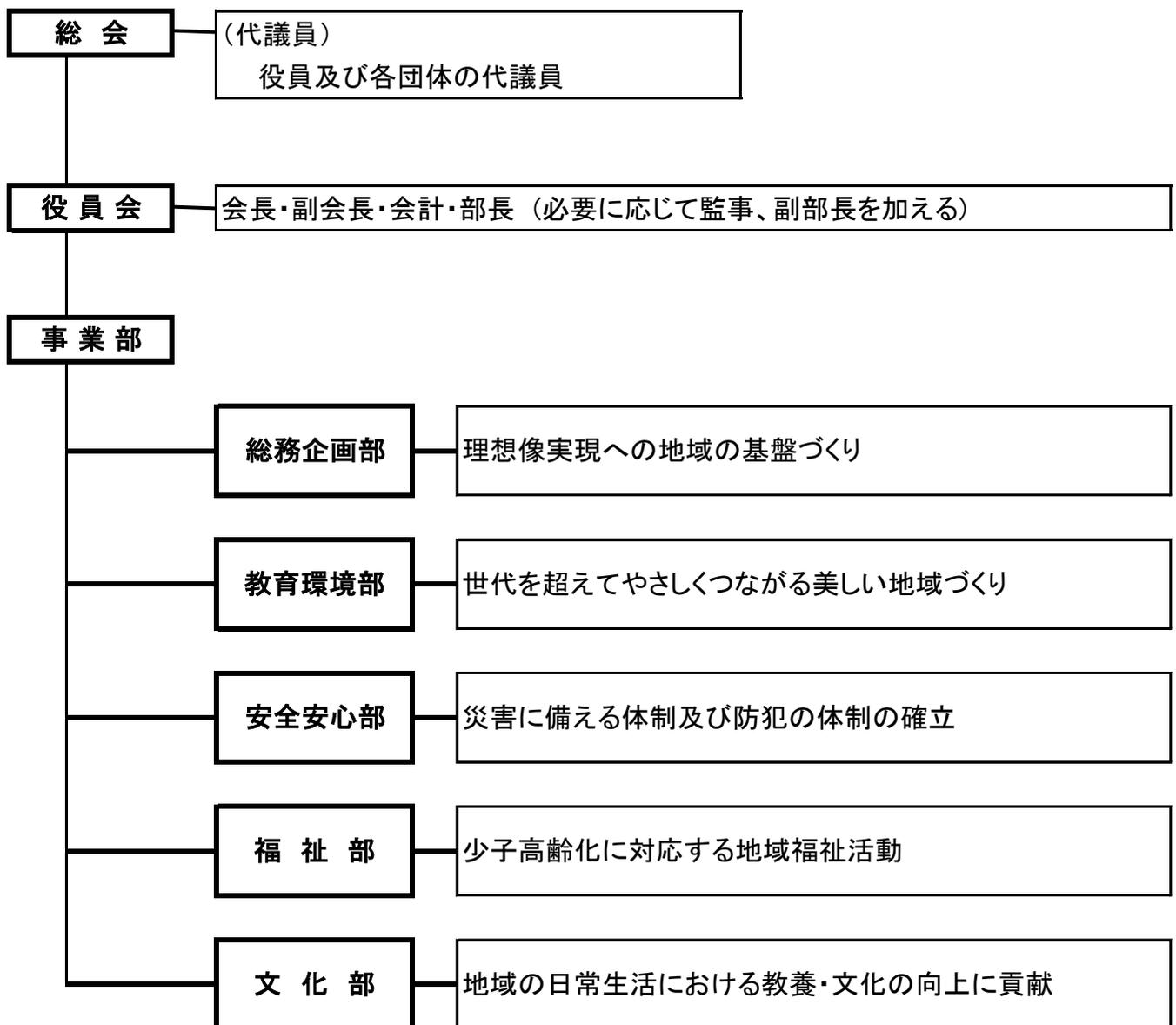
サルビアは、南米原産の一年草です。燃え立つような濃い鮮やかな赤色が目立ちます。花期が長く育てやすい花です。

花ことばは、「尊敬・知恵・家族愛・燃える思い」等です。

雄郡地区まちづくり協議会

雄郡地区の理想像

みんなで創る みんなの雄郡 笑顔で拓く みんなの未来



雄郡地区まちづくり協議会構成組織

構成団体名
雄郡地区自治連合会
雄郡公民館
雄新中学校
雄郡小学校
双葉小学校
たちばな小学校
雄新中学校PTA
雄郡小学校PTA
双葉小学校PTA
たちばな小学校PTA
雄郡地区体育協会
雄郡地区青少年健全育成連絡協議会
雄郡地区自主防災連合会(防災士会)
雄郡地区女性防火クラブ
松山市消防団雄郡分団
雄郡地区青少年育成支援委員連絡協議会
雄郡地区社会福祉協議会
雄郡地区民生児童委員協議会
雄郡地区高齢クラブ`連合会
更生保護女性会土居田支部
松山市地域包括支援センター 雄郡・新玉
道真会高齢者総合福祉施設ハピネス双葉
総合福祉施設あいしょう小栗
特別養護老人ホーム和光苑ゆうぐん
デイサービス・シン (NPO法人)
松山市地域保健推進協力会雄郡支部
食生活改善推進連絡協議会雄郡支部
小栗町土地改良区
松山市農業協同組合西雄郡支所
松山市農業協同組合東雄郡支所

雄郡地区自治連合会構成自治会

自治会名
泉町自治会
春日町自治会
末広町自治会
永代町(東)自治会
永代町(西)自治会
室町自治会
藤原町自治会
真砂町自治会
北藤原町自治会
土橋町自治会
南土橋自治会
エバーグリーン松山管理組合
弥生町自治会
南竹原自治会
竹原町自治会
空港通1丁目自治会
空港通1丁目2丁目自治会
生石南自治会
針田町自治会
土居田町自治会
小栗第1自治会
小栗第2自治会
小栗第3自治会
小栗第4自治会
小栗第5自治会
小栗第6自治会

雄郡地区まちづくり協議会の歩み

- 2006年6月 「JT跡地の有効利用に関する調査」を自治広報連合会・高齢クラブ・地区社協により住民に実施、結果を松山市へ申し入れ
- 2007年1月8日 「雄郡地区自主防災連合会」設立を自治会長会で決定
- 2月 「JT跡地の有効利用への取り組みについて署名」を自治広報・高齢クラブ・民生児童委・地区社協の4者で実施
- 4月 雄郡地区まちづくり協議会(準備会)設立について5者会議を中心に活動開始
- 5月22日 「雄郡地区まちづくり協議会(準備会)」設立を松山市が承認決定
- 6月1日 広報紙 第1号発行
- 6月27日 第1回準備会開催
- 2008年3月 「優しいまちづくりを目指して」の冊子を作成
- 7月23日 コミュニティ助成事業により法被・投光器・放送設備整備
- 11月3日 雄郡地区シンボルマーク・キャッチフレーズが決定
シンボルマーク 池田正馨さん
キャッチフレーズ 最優秀賞 三好唯幸さん
「広げよう あかるい雄郡 ちいきの輪」
- 11月24日 第1回防災訓練を雄郡小学校で開催
- 2009年4月18日 雄郡地区まちづくり協議会設立総会 初代会長 白石仁男氏就任
- 12月14日 雄郡公民館敷地内に防災倉庫設置(地域防災スクールモデル事業)
- 2011年6月2日 野志市長との対話「タウンミーティング」で、公民館にエレベーターを2013年度(平成25年度)設置を目指すことを示す
- 8月29日 総会で「雄郡地区まちづくり計画」決定
雄郡地区の理想像
「みんなで創る みんなの雄郡 笑顔で拓く みんなの未来」
地域の理想像を実現するための5つのテーマ
1. 理想像を実現できる地域づくり
 2. 「つながり」をキーワードに住民同士が仲良くなる。世界的課題のエコ活動に貢献する。
 3. 災害に備える態勢及び防犯態勢の確立
 4. 少子高齢化に対応して、共助、自助を柱とした福祉活動を行う。
 5. 地域の日常生活における教養・文化の向上に貢献する。
- 12月 「雄郡地区まちづくり計画」松山市に提出。
同計画に基づく「事業活動」始める

2012年2月6日	広報紙をカラー印刷で発行
2月23日	紙芝居 昔話「土居田小路話」役員会で被露、小中学校4校に贈呈 「雄郡地区の高齢者の実態」地域福祉部作成発行
10月1日	会長 白石仁男氏辞任により、会長に須山淳一氏就任
2014年1月18日	雄郡公民館改修工事(耐震・バリアフリー・EV設置・調理室拡張 ・3階研修室畳→フローリング) 竣工記念式典
2月15日	「タウンミーティング」
2月16日	「雄郡公民館改修記念コンサート&芝居」公演(第1回)
4月1日	雄郡地区自治広報連合会を雄郡地区自治連合会へ名称変更
12月7日	地区社協主催「第1回福祉まつり」を協賛
2015年7月29日	土居田駅前交差点信号機設置駅前改良周辺工事完成
11月3日	紙芝居「のぼさんとゆうぐん」文化祭で被露、小学校3校にも贈呈
2016年1月19日	松山市地域の宝みがきサポート事業による「子規句碑の案内看板」 を3か所設置決定(町関地蔵、雄郡神社、鬼子母神堂)
2017年6月3日	「タウンミーティング」で①公民館の自転車置き場狭隘のため南側 のアスファルト舗装②土居田の道路狭隘により土居田分館へ消防 関係の大型車両が通行困難のための対策等を要望
2018年3月10日	第1回雄郡スマイルカフェ開催
4月26日	「ふるさと雄郡 史跡案内」発行(共同事業:雄郡公民館)
2019年1月21日	「雄郡地区防災マップ」発行(共同事業:自治連合・自主防災連)
11月	「第2次まちづくり計画」策定に向けて住民アンケート実施 (文化祭参加者及び自治連合会を通じて、回答数432名)
12月	土居田分館方面への大型車両進入道路工事完成
2020年3月7日	紙芝居「高須賀 穰物語」作成
7月16日	「雄郡の花サルビア」看板5か所に設置
12月8日	広報紙「防災特集号」各戸配付

総務企画部 テーマ	『理想像実現への地域の基盤づくり』
地区の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内の各団体との連携を図り事業を調整 ・まちづくりに関わる地区活動家の発掘、育成 ・継続的な団体として活動していくための財政安定化及び組織の基盤強化 ・地域住民にまちづくりについて周知、啓発するための広報活動

目標に基づく活動方針と取り組み内容

活動方針	主な取り組み	期間	役割分担
地区内各事業団体との連携強化・基盤強化	地区内各事業団体との連携強化 例 公民館などの事業活動と連携	短期	協働
	地区内事業団体との重複等調整 例 可能な範囲で事業の重複調整	短期	協働
	運営体制の充実・部門の連携強化 例 役員会等の定期開催	短期	協働
地区活動者の発掘	加入団体等から人材の推薦を要請 例 研修会等の開催・参加要請	長期	協働
まちづくり活動貢献者の表彰	貢献者の選定 例 加入団体からの推薦を募集	短期	住民
組織的及び財政的な安定化	会費の制定等を検討し、財政安定化 例 自治連合会による地元負担	中期	協働
まちづくりについての広報強化	広報誌等の発行及びセミナーの開催等により周知宣伝 例 広報紙の発行等による啓発	短期	協働



2008年3月 冊子発行



2014年1月 公民館改修エレベーター設置記念式典

*** 事業の取組み期間**

- 短期 1年～3年
- 中期 4年～6年
- 長期 7年～10年



2019年8月 サルビア夏まつり 公民館主催



2019年10月 体育祭 公民館主催

教育環境部 テーマ	『世代を超えてやさしくつながる美しい地域づくり』
地区の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・世代を超えて地域でつながるしくみづくり ・子どものまちづくり参加のために学校・PTAと連携 ・犯罪の予防や美しい地域に愛着をもってもらうための地域美化 ・環境活動に地域として取り組む

目標に基づく活動方針と取り組み内容

活動方針	主な取り組み	期間	役割分担
学校・PTA等との連携	学校・PTA・親児の会との連携 例 学校・PTA・親児の会との懇談会定期開催	短期	協働
	地域内4校と協議の上、実情に合わせてサポート 例 課外授業等の補助やサポート	短期	協働
子育て支援活動	子育てにやさしいまちづくりを推進するため、世代を超えた支援につながる活動を行う 例 セミナーや研修会等の企画・開催	長期	協働
エコ・クリーン活動	エコに対する意識を向上する活動を推進する 例 マイバッグ推進	中期	住民
	クリーン活動 例 ゴミ分別減量推進	短期	住民



2019年10月 子育てサロン 雄郡公民館



2019年10月 子育てサロン 土居田分館



2019年8月 雄新中学校 公園清掃



2018年11月 三代目交流会 たちばな小学校



2018年12月 双葉小学校



2019年2月 雄郡小学校

安全安心部 テーマ	『災害に備える体制及び防犯の体制の確立』
地区の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・南海大地震やその他大規模災害に備えた体制・しくみを整備・充実 ・国道56号線をはじめとした幹線道路が多くあるため、交通事故防止の活動を推進 ・都市化によって近隣とのつながりが薄れてきているため、犯罪防止の活動を推進

目標に基づく活動方針と取り組み内容

活動方針	主な取り組み	期間	役割分担
関連組織の連携強化	防災関連組織との連携 例 自主防災連合会と合同会議開催	短期	住民
	防犯関連組織との連携 例 育成支援員等との合同会議開催	短期	住民
大規模災害への備え	南海大地震等大規模災害の避難・救助体制の構築 例 防災訓練の実施	長期	協働
	防災資機材・準備品等の整備拡充 例 各家庭での備えを広報		
交通事故対策	交通事故発生件数の減少 例 危険箇所等の住民への呼びかけ	短期	住民
犯罪の防止	地域内で発生した犯罪の実態を把握 例 地域住民の防犯意識の強化	中期	住民



2019年1月「雄郡地区防災マップ」発行



2008年11月 第1回雄郡地区防災訓練



2017年11月 夜間停電時防災訓練



2019年11月 防災訓練 炊出し

福祉部 テーマ	『少子高齢化に対応する地域福祉活動』
地区の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉をとおしてみんなが楽しめる町 ・高齢者や子どもたちが安心して暮らせる町 ・福祉施設と連携してイベント等を実施

目標に基づく活動方針と取り組み内容

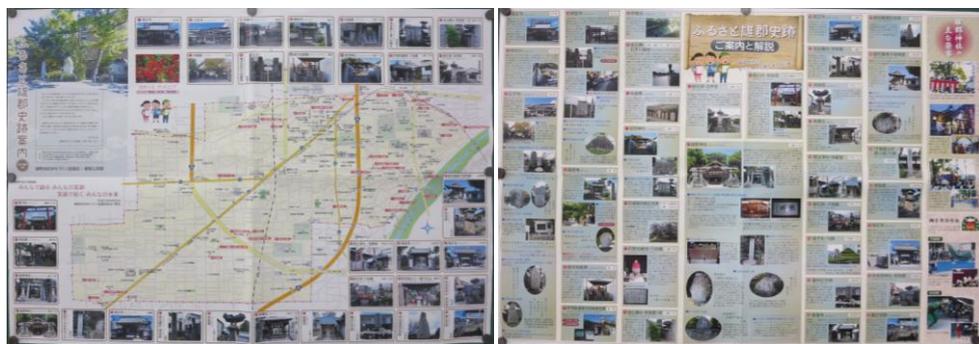
活動方針	主な取り組み	期間	役割分担
高齢者や子どもへの支援	公民館や分館でミニイベントを開催 例 住民を対象に健康相談と演芸(音楽・ゲーム)	短期	協働
住民の笑顔があふれる町に	他団体と連携して地区住民が福祉芝居や音楽の手づくり公演 例 芝居&音楽公演	短期	協働
健康長寿でいきいきと暮らせる町に	福祉施設入所者の現状を把握し、アンケートにまとめ調査研究 例 入所者との交流	短期	協働



文化 部 テーマ	『地域の日常生活における教養・文化の向上に貢献』
地区の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史ある雄郡の伝統文化の継承 ・人材を育成し継続的で安定的な運営 ・核家族化が進むなか、地域ぐるみで子どもを育てるしくみづくり

目標に基づく活動方針と取り組み内容

活動方針	主な取り組み	期間	役割分担
地域の伝統文化等の保護継承活動	地域の伝統文化の継承 例 伝統文化継承の知識・技能・芸能を有する人の発掘	短期	協働
	地域の偉人・昔話・伝説等発掘 例 紙芝居を作成	中期	協働
自然を生かした活動や環境学習の推進	自然を生かした体験学習を実施する 例 公民館事業と連携したキャンプ・海遊び等	長期	協働
	雄郡の花「サルビア」普及 例 「サルビア」育成	短期	協働
地域の文化活動育成	地域リーダーの発掘・育成 例 外部が主催する講習会やセミナーの情報提供及び受講の支援	長期	住民
	他部門と協力し文化活動育成 例 福祉部と「音楽&芝居」の公演	中期	協働



2018年4月 「ふるさと雄郡史跡案内」発行



2020年7月 看板「雄郡の花サルビア」



紙芝居第1作 「土居田の昔話」



第2作 「正岡子規・のぼさんとゆうぐん」



第3作 「高須賀 穰物語」

第2次雄郡地区まちづくり計画

2021年年 6月 1日発行

**発行者 雄郡地区まちづくり協議会
会長 須山 淳一**

**事務局 〒790-0036
松山市小栗3丁目5-24
雄郡公民館内**